

各関係機関長様

熊本県病害虫防除所長

水稻海外飛来性害虫の飛来状況（技術情報第6号）について（送付）

このことについて、水稻飛来性害虫（ウンカ類、コブノメイガ）の飛来状況をまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

## 記

ウンカ類、コブノメイガとも6月以降断続的に飛来しており、予察灯等への誘殺数は平年より多くなっています。特にコブノメイガは6月13日以降は継続して飛来しており、6月4～5半旬の誘殺数は平年より非常に多くなっています。特に、早期・早植え水稻では、コブノメイガの6月18～21日飛来による第1世代幼虫の被害も予想されますので、水田における発生状況を確認し、要防除水準に達している場合は適期に防除を行ってください。

### 1 飛来状況

#### (1) セジロウンカ

合志市に設置したネットトラップ及び予察灯で、5月12～13日に初誘殺され、6月12日以降は断続的な誘殺が続いている。6月1～5半旬の累積誘殺数は、ネットトラップでは60頭（平年36.9頭）で平年より多く、予察灯では42頭（平年38.8頭）で平年並である。

#### (2) トビイロウンカ

合志市に設置した予察灯で、5月3日と10日に各1頭誘殺後、6月7～8日に計7頭誘殺された。6月1～5半旬の累積誘殺数は7頭（平年1.7頭、昨年1.0頭）で、平年及び多発生した昨年より多い。

#### (3) コブノメイガ

合志市に設置したフェロモントラップで、6月6～8日に初誘殺を確認後、6月13日以降は6月25日現在まで継続して誘殺されている。特に6月19～22日、23日、24日は100頭を超える誘殺数となっており、調査を開始した平成24年以降で最も多い。6月1～5半旬の累積誘殺数は441頭（平年5.9頭）で平年より非常に多い。

### 2 防除対策について

現時点の飛来日を6月7～8日、12～14日、18～21日とした場合のトビイロウンカとコブノメイガの防除適期はそれぞれ表4、5のとおりである。今後も梅雨明けまでは海外飛来性害虫の飛来が継続すると予想されるので、定期的にはほ場内の発生状況確認に努め、病害虫防除所が発表する飛来情報や防除適期情報を確認する。

#### (1) セジロウンカ

ア 基本的にはトビイロウンカとの同時防除で対応するが、育苗箱施薬剤を使用していない場合や移植後間もないほ場で要防除水準を超えているが高い場合は本田防除を行う（要防除水準：水稻移植後10日までは2～5頭/株、11日以降は6～10頭/株）。

イ フィプロニルに対し感受性が低下しているので、本剤を育苗箱施薬剤に使用したほ場では本田での発生に注意する。

## (2) トビイロウンカ

ア 防除適期は若齢幼虫期である。水田における発生状況を払落し調査などにより確認し、成幼虫数が要防除密度（本田初期：10頭/100株、7月下旬～8月上旬：20頭/100株）を超える場合は防除を行う。

イ イミダクロプリド、チアメトキサム（令和2年（2020年）3月4日付け、技術情報第14号参照）に対し感受性が低下しているため、これらの育苗箱施薬剤を使用したほ場は、特に発生状況に注意する。

ウ トビイロウンカは水稻の株元近くに生息しているので、液剤や粉剤で防除する場合は薬剤が株元に到達するように散布する。

## (3) コブノメイガ

ア 水田における発生状況を確認し、要防除水準（第1世代幼虫による被害株率20%以上）を超える場合は防除を行う。

イ 防除適期は粒剤が発蛾最盛期（成虫羽化期）、粉剤・液剤は若齢幼虫期（発蛾最盛期から1週間後）である。本年は飛来が連続し、かつ多飛来であるため、ほ場での発生がダラダラと長期化する可能性がある。適期に防除しても、成虫が多数見られたり被害が拡大する場合は再度防除を行う。

※今後の飛来状況、防除適期や対策については防除所のホームページ（<http://www.jppn.ne.jp/kumamoto/>）に掲載します。

表1 本年のネットトラップ・予察灯・フェロモントラップにおける水稻海外飛来性害虫の誘殺状況（合志市）

調査日	予察灯(60W 白熱灯)		ネットトラップ		コーントラップ(フェロモン)
	セジロウンカ	トビイロウンカ	セジロウンカ	トビイロウンカ	コブノメイガ
5/1	0	0	0	0	-
5/2	0	0			-
5/3	0	1			-
5/4	0	0			-
5/5	0	0			-
5/6	0	0			-
5/7	0	0	0	0	-
5/8	0	0	0	0	-
5/9	0	0			-
5/10	0	1			-
5/11	0	0	0	0	-
5/12	0	0	0	0	-
5/13	0	0	1	0	-
5/14	0	0	1	0	-
5/15	0	0	0	0	-
5/16	0	0	0	0	-
~	~	~	~	~	-
5/31	0	0	0	0	-
月計	0	2	2	0	-
6/1	0	0	0	0	0
6/2	0	0	0	0	0
6/3	0	0	0	0	0
6/4	0	0	0	0	0
6/5	0	0	0	0	0
6/6	0	0			
6/7	0	1			
6/8	0	6	0	0	1
6/9	0	0	0	0	0
6/10	0	0			
6/11	0	0	0	0	0
6/12	1	0	6	0	0
6/13	1	0			
6/14	1	0			
6/15	0	0	15	0	6
6/16	2	0	3	0	27
6/17	2	0	0	0	13
6/18	5	0	1	0	6
6/19	0	0	25	0	5
6/20	0	0			
6/21	25	0			
6/22	0	0	10	0	133
6/23	5	0	0	0	113
6/24	0	0	0	0	113
6/25	0	0	0	0	24
6/26					
6/27					
6/28					
6/29					
6/30					
月計	42	7	60	0	441

□ : 次世代予測のための飛来の起点とした

表2 ウンカ類誘殺状況の過去との比較

月	半旬	セジロウンカ						トビイロウンカ					
		予察灯			ネットトラップ			予察灯			ネットトラップ		
		R2	R1	平年	R2	R1	平年	R2	R1	平年	R2	R1	平年
5	1	0	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0.0
	2	0	0	0.0	0	0	0.2	1	0	0.0	0	0	0.0
	3	0	0	0.1	2	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	4	0	0	0.1	0	0	0.2	0	0	0.0	0	0	0.0
	5	0	0	0.0	0	0	0.6	0	0	0.1	0	0	0.0
	6	0	0	0.3	0	1	0.8	0	0	0.0	0	0	0.0
5月計		0	0	0.5	2	1	1.8	2	0	0.1	0	0	0.0
6	1	0	0	0.1	0	0	2.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	2	0	0	0.6	0	5	0.6	7	0	0.0	0	0	0.0
	3	3	0	1.9	21	0	3.4	0	1	0.1	0	0	0.0
	4	9	0	9.7	29	0	14.3	0	0	0.3	0	0	0.2
	5	30	0	26.5	10	0	16.6	0	0	1.3	0	0	0.1
	6		1	29.6		0	12.0		1	1.4		0	0.0
6月計		42	1	68.4	60	5	48.9	7	2	3.1	0	0	0.3

表3 コブノメイガ誘殺状況の過去との比較

月	半旬	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	平年値 (H24~R1)	R2
6	1				0	0	0	0	0	0.0	0
	2				0	0	0	0	6	1.2	1
	3	0			0	0	0	0	16	2.7	6
	4	0			0	0	0	0	7	1.2	51
	5	0	0		4	0	0	0	2	0.9	383
	6	1	0	0	26	20	5	1	0	6.6	
7	1	0	0	0	23	3	8	3	5	5.3	
	2	0	0	0	37	8	9	0	7	7.6	
	3	4	0	0	9	6	3	2	5	3.6	
	4	0	0	0	15	0	4	1	19	4.9	
	5	0	0	0	35	4	3	2	1	5.6	
	6	0	0	0	14	13	6	0	7	5.0	

表4 予想されるトビイロウンカの防除適期（6月24日現在試算）  
 <6月7～8日に飛来した場合>

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	6/28	6/28	6/28	6/29	6/28	7/4	6/28	6/28	6/28	6/29	6/30
幼虫	7/6	7/6	7/6	7/8	7/6	7/11	7/6	7/6	7/8	7/8	7/8
第2世代	7/27	7/29	7/28	7/31	7/30	8/8	7/29	7/29	7/29	7/31	7/31
幼虫	8/4	8/6	8/5	8/9	8/7	8/15	8/6	8/5	8/6	8/8	8/8

<6月12～14日に飛来した場合>

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	7/3	7/3	7/3	7/5	7/4	7/9	7/3	7/3	7/3	7/5	7/5
幼虫	7/12	7/12	7/12	7/14	7/12	7/17	7/12	7/12	7/12	7/13	7/13
第2世代	8/1	8/1	8/1	8/6	8/4	8/14	8/3	8/1	8/3	8/5	8/5
幼虫	8/10	8/10	8/10	8/14	8/12	8/22	8/12	8/10	8/12	8/13	8/12

< 6月18～21日に飛来した場合 >

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	7/9	7/9	7/9	7/11	7/9	7/14	7/9	7/9	7/9	7/9	7/9
～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
幼虫	7/17	7/19	7/18	7/19	7/19	7/23	7/18	7/18	7/19	7/19	7/19
第2世代	8/6	8/7	8/6	8/11	8/8	8/18	8/8	8/6	8/8	8/9	8/8
～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
幼虫	8/14	8/16	8/15	8/19	8/18	8/27	8/17	8/15	8/18	8/19	8/18

注) 各地点のアメダスデータを平均気温(本年値及び平年値)をもとに、有効積算温度により発育ステージを予測した。

ステージ	有効積算温度(日度)	発育0点(度)
成虫	125	12
卵	135	11.4
幼虫	250	6.5

表5 予想されるコブノメイガの防除適期(6月24日現在試算)

< 6月7～8日に飛来した場合 >

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	7/14	7/16	7/15	7/18	7/15	7/24	7/15	7/15	7/15	7/17	7/17
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	7/17	7/20	7/19	7/21	7/19	7/29	7/19	7/19	7/20	7/21	7/20
第2世代	8/14	8/16	8/15	8/21	8/16	9/3	8/16	8/15	8/16	8/18	8/18
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	8/17	8/20	8/19	8/24	8/20	9/9	8/20	8/19	8/21	8/22	8/21

< 6月12～14日に飛来した場合 >

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	7/18	7/20	7/19	7/22	7/20	7/28	7/20	7/19	7/18	7/21	7/20
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	7/23	7/24	7/23	7/27	7/24	8/3	7/24	7/23	7/24	7/26	7/25
第2世代	8/18	8/20	8/19	8/25	8/21	9/7	8/21	8/19	8/19	8/22	8/20
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	8/23	8/24	8/23	8/30	8/25	9/16	8/25	8/23	8/25	8/26	8/25

< 6月18～21日に飛来した場合 >

	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
第1世代	6/27	6/29	6/28	6/29	6/29	7/1	6/29	6/29	6/29	6/29	6/29
若齢	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
幼虫期	7/4	7/4	7/4	7/4	7/4	7/7	7/4	7/4	7/4	7/4	7/4
第1世代	7/22	7/25	7/24	7/27	7/25	8/2	7/25	7/24	7/25	7/25	7/25
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	7/29	7/29	7/29	8/1	7/30	8/8	7/29	7/29	7/29	7/30	7/29
第2世代	8/22	8/25	8/24	8/30	8/26	9/15	8/26	8/24	8/26	8/27	8/26
発蛾	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最盛期	8/29	8/29	8/29	9/5	8/31	9/24	8/30	8/29	8/30	9/1	8/30

注) 各地点のアメダスデータを平均気温(本年値及び平年値)をもとに、有効積算温度により発育ステージを予測した。

ステージ	有効積算温度 (日度)	発育0点 (度)
成虫	50	13
卵	50	13
幼虫	250	12.5
蛹	90	14.2

熊本県病虫害防除所  
(熊本県農業研究センター 生産環境研究所  
病虫害研究室 予察指導係)  
担当：西本・作本 TEL 096-248-6490